

株式会社 WOWOW プラス 番組審議会議事録 (2020 年 10 月 15 日開催分)

開催年月日： 2020 年 10 月 15 日(木) 11:00~13:00

開催場所： 株式会社 WOWOW プラス会議室/オンライン会議室

委員の出席： 番組審議員 7 名 (オンライン含む)

WOWOW プラス 6 名

出席者

[審議員] 青木真弥、池ノ辺直子、音好宏、高寺成紀、富澤一誠、
村上典吏子、湯浅正敏 (以上 50 音順、敬称略)

[放送事業者] 牧野力、郡司誠致、宮澤辰之、松田健吾、青木昭、
伊藤里沙(記)

議題： (1) 2020 年 7 月~9 月のシネフィル WOWOW に対する視聴者からの問い
合わせや指摘・意見について
(2) シネフィル WOWOW の番組内容、編成内容に関する審議

報告事項： 2020 年 7 月~9 月におけるシネフィル WOWOW に対する視聴者からの問い
合わせや指摘・意見について、当社編成制作局長より、その件数や代表的
な内容といった概要説明を行った。

審議事項： [審議番組] マジンガーZ対デビルマン【アニメ術】

<番組概要>

毎月、日本を代表する名作アニメーションをピックアップし、本編前には声優・平野文のナレーションによる作品解説、本編後には作品に関わった制作スタッフのインタビューと共にオンエアするレギュラー企画「世界がふり向くアニメ術」。

2020 年 7 月は、『マジンガーZ対デビルマン』をピックアップ。インタビューでは、アニメ・特撮の音楽のマエストロ、今年 8 月には 95 歳を迎える渡辺宙明が登場。『マジンガーZ』は作曲家人生の大きな転換点／主題歌は当初はあの歌ではなかった！／「宙明節」の秘密……等々、生ける伝説ならではの貴重な談話をお届けする。

審議内容： ■審議員意見

・番組構成としては良くまとまっているが、冒頭のあらすじ紹介のテロップの流れが早く、劇場版でもあるので初見の視聴者には分かりにくい。もう少し丁寧にテロップでキャラクター紹介などのフォロー

があっても良かったのではないか。

- ・アニメーションの声優ではなく制作スタッフ、しかも 95 歳を迎える渡辺宙明氏のテレビ出演は貴重で、価値のある番組になったと思う。インタビューも本音で飾らない人柄が出ており、親近感が持てる内容だった。
- ・渡辺宙明氏はアニメーション界の大巨匠であるが、アニメーションに関心がない視聴者にはその功績が分かりにくいので、明確な数字を提示したり、有名な音楽のイントロやサビなどを聴かせたりすると、より理解が深まったと思う。
- ・番組内で紹介された「宙明節」については具体的な一節をきちんと聴かせたり、使用されたシーンの映像をインサートしたりすると、より分かりやすかったのではないか。
- ・アニメチャンネルではなくシネフィル WOWOW で放送することで、より解説に目が向く。インタビューも興味深く、当時のアニメーションや音楽の制作現場を知る歴史発掘的な面白さがあった。
- ・渡辺宙明氏のインタビューも平野文氏のナレーションも素晴らしく、ファンには嬉しい番組だと思う。アニメーションに関心がない視聴者が観ても面白いが、逆にコアなファンには物足りない内容かもしれない。

■総評

- ・全体としては好印象で、より発展的な内容も期待される番組となっていた。特に渡辺宙明氏のインタビューは非常に貴重で興味深く、さらに掘り下げて宙明氏の仕事や人物像にフォーカスした特集番組を作っても良いと思われる。

連絡事項： 次回番組審議会は、2021 年 1 月 21 日（木）11：00 開催予定。

以上